



◆ 新型インフルエンザ

ワクチン接種について

■ 効果とリスクを考慮してください

ワクチン接種は多くの方に重症化予防というメリットをもたらしますが、接種後、はれたり、熱が出るなどの症状が出るケースもあり、まれではありますが、重篤な症状を引き起こす可能性もあります。この点をご理解いただいたうえで、個人の判断により接種を受けていただくようお願いいたします。

■ 優先的に接種できる方々について

新型インフルエンザワクチンは、当面提供できる量に限りがあるため、より必要性の高い方々に接種の機会が提供される工夫が求められます。そこで、今回のワクチン接種の目的に照らし、重症化リスクの高さという観点から、優先的に接種していただきたい方々と接種の標準的なスケジュールが発表されました。(11月2日現在、若干前倒しになっています。)

■ 接種の優先順位とスケジュール

(10月20日発表分)

- | | |
|-----------------------------|----------|
| 1、妊婦・基礎疾患を有する最優先の方(※)・・・ | 11月中旬頃から |
| 2、基礎疾患を有する方・・・・・・・・・・・・・・・・ | 12月頃から |
| 3、1歳から小学校3年生までの年齢の方・・・・ | 12月中旬頃から |
| 4、小学4年生から6年生までの年齢の方・・・・ | 1月頃から |
| 5、1歳未満の小児の保護者・・・・・・・・・・・・ | 1月頃から |
| 6、中・高生に相当する年齢の方、高齢者・・・・ | 1月中旬頃から |

(※)重症化リスクが高いと医師が判断した方。

なお、接種回数は現在、2回とされていますが、対象者によっては今後変更の可能性もあります。
これは発表のあった標準的なスケジュールで、当院のものではございません。当院の予定については、右記をご参照下さい。

■ 接種に関する予定などの現状や注意点について

■ 今回の標準的な接種対象者

- 左下スケジュールの1～3番

■ 当院での現状と今後の予定

当院でも若干のワクチンが入荷し、11月より順次接種を開始しますが、今回入荷したワクチンは県からの通達により、**接種対象者が決められております**。

当院ではこの通達を踏まえ、まず、**基礎疾患を有する当院入院中の患者様に接種致します**。

その後、ワクチンの在庫がある場合に**基礎疾患を有する1才から小学3年生までの方を対象に接種致します**。

他の方々については現段階では接種時期は**未定**です。

全国的にワクチンが不足しているため、ご迷惑をお掛けしますが、何卒、ご了承下さいますようお願いいたします。

ワクチンが入荷し、スケジュールが決まり次第、改めてご案内致します。

■ 基礎疾患とは

- 疾患や治療に伴う免疫抑制状態、小児科領域の慢性疾患。

※慢性呼吸疾患、慢性心疾患、慢性腎疾患、慢性肝疾患、神経疾患、神経筋疾患、血液疾患、糖尿病。

■ 注意点

- ワクチンが無くなり次第、終了となります。
- かかりつけの患者様でなくても、上記接種対象者であれば、予約・接種は出来ます。(その場合は、かかりつけ医で「優先接種対象者証明書」を発行してもらい、提出して下さい。)
- 季節性インフルエンザ等の、他の予防接種との同時接種は、場合により可能ですが、医師の判断が必要です。
- 接種の際には、ご自身が優先対象者である事を証明できる物が必要です。(母子手帳や保険証の他、場合により住民票や学生証など) 優先対象者の方は、それぞれ必要なものをご確認の上、窓口に提示下さい。

■ 接種費用について

2回接種の場合

1回目 3,600円

2回目 2,550円

※1回目と異なる医療機関で接種する場合は2回目も3,600円となります。

優先接種対象者に、接種費用の助成をしている場合もあります。
助成を希望される方はお住まいの市町村役場にご確認の上、ご手続き下さい。